

森林の保全

滋賀県の山地災害の発生状況

災害年	林地荒廃		
	箇所数	面積(ha)	被害額(千円)
平成元年	80	4.20	387,300
2	272	23.63	2,111,500
3	-	-	-
4	19	3.27	517,200
5	58	4.56	542,200
6	119	10.93	1,124,100
7	63	4.65	489,900
8	21	1.67	361,200
9	15	1.23	152,100
10	39	11.65	1,263,700
11	28	4.42	701,900
12	-	-	-
13	15	3.13	223,800
14	9	0.99	70,700
15	8	1.76	169,900

森林では豪雨などで山くずれが発生しています。

滋賀の森林では、この10年間に317箇所所で約40haの山くずれが発生しています。森林が被害を受ける直接的な原因は豪雨や強風、豪雪などが主なものですが、木の根は土をしっかりと押さえ、山くずれの被害を軽くする働きがありますので、木の根が健全に生長できるような森林の管理をする必要があります。

治山事業は森林や私達の生活を守ってくれます。

治山事業は、山地災害の復旧や防止に貢献しています。特に滋賀県では、田上山に代表されるはげ山の緑化などに成果を上げてきました。近年は、水源かん養や生活環境の保全・形成を図ることを目的とした治山事業も積極的に実施されています。

治山事業実績の推移



復旧治山

- 復旧治山：山腹崩壊地、はげ山、荒廃渓流などを復旧整備する事業
- 予防治山：荒廃のきざしのある渓流などを整備し、災害を未然に防止する事業
- その他：水源かん養や生活環境の保全・向上を図るための森林整備などを実施する事業

